

が福岡県ばかりで二千五百町歩に及んでゐる。その内九月の風害早冷等のため一般的に三割五分以上の收穫減が予想されてゐる。その果下各地に小作米コギリの要求斗争がモウレツと起されてゐる。この時資本家地主の半先惠金実行組合等では組織を動員して減收の程度をブイカン平作に抑へて小作米の取立を妨げようとしてゐる。

吾々は果下各地の農民達が小作米をマケロと要求して起ちよるであらう。要求をタクミにとりて、早害対策委員会、小作人相談会等を組織して勿論右翼農民組合、農組組合を排斥し部落を土台に該会を開き減收額を減らす責任を遂行部、部落他村とも充分連絡をとり、クエテ懇談会、協賛会をもち、時期と必要に應じて村氏大会、農民大会を開き大衆を動員して不在地主、大地主、悪地主に目標をつけ、一度斗争に入るや目的を達する迄は一種の小作米を納めず一年乱れぬ統制をとり猛烈なる農民委員会活動をし、米組、組織農民を訓練し、因結して斗かえれば、人達と対立し、米組、組織の小作人と緒に小作米コギリをやることは損失と云ふやうな考へ方をせず、アクマ米組、米組の小作人と緒に小作米減免斗争を起し、組合の拡大強化をばかり組合の斗争力を強めることは勿論である。また部落世話役を設けて部落の小作米問題を大衆斗争の方向に進めるようにせねばならぬ。

2 立禁土地引上反対斗争

一、小地主の没収による土地引上、二、勸業銀行地手銀行、金融会社等の没収による、三、地価ソリ上げのための区劃整理による、四、大地主の土地賣三ヶ五、小作米減免に原因した土地引上、六、農林土木事業、河川、道路等による土地引上、調停又は裁判によつて強制的に行なわれるが、然し如何なる理由による土地引上に対しても絶対反対である。父祖傳來吾々の生命を打込んで耕し今日的美田とした土地が、而も吾々の生命のソコにある土地が、單に地主の所有によるからと言つて自由に引上りれることにはアテ反対せねばならぬ。吾々は止を待たずして反小作米斗争を

千八百円の生活保証として地主に金を出させて土地を返すことがある。然し千円二千円の金は借金の穴埋めイマダクワ間と失くつて將來の家族の生活保証の役には立たない。である。地主の土地引上に対し、然らば奈良新湯、福佐に於ける三ヶ敷支部の如く、全組合員の力によつて、共同耕作、共同田植等の大衆行動がとられ土地立入禁止強制執行をアトバシ、吾々の手に土地を奪取せねばならぬ土地引上、立禁強制執行の發末に於ては地主の行動

差押セヤリそう行 悪トソ行地主に對して大衆斗争を以て米三割の差押の發末を防く
突然差押に米に附け、契據、大抵は合同に動員して、強達使に大衆の批を付し
差押の發末、米、やうにする。一、二、三方の合權社、秋、農具、食具、牛、馬、耕牛等、差押には批を
とせぬ。之を差押能はずの季、即ち、は、差押能はずの季、即ち、は、差押能はずの季、即ち、は、差押能
止す。差押に對し、地主は、勿論、全部の動員し、細心と作らば、責任若もオキ、地主の斗争
は、枝葉場に入らず、早く、鼓浪す。